

そもそも梅毒ってなに？



梅毒とは、梅毒トレポネーマという細菌が粘膜や皮膚の傷口に接触することで感染します。

セックスの際、性器の粘膜や皮膚が病変部位に直接かつ濃厚に触れることで感染します。病変部位が口であればキスでもオーラルセックス（口腔性交）でもうつりますし、アナルセックス（肛門性交）でも同様です。

感染力が非常に強く、

1回のセックスでも高い確率で感染します。



症状は？治るの？

症状は感染した部位にしこりやただれができ、自然に消失します。しかし治った訳ではなく、数か月後に全身に発疹がでます（バラ疹）。しかしそれも自然に消失し、治療しないと数年をかけて、全身に炎症が広がり心臓・脳・血管に病変ができることもあります。



治療は抗菌薬の内服や注射をうけることで完治します。しかし治療開始が遅れると、治療期間が長くなることもあるため、早期発見・早期治療が大切です。



自分のため、大切な人のために

知ろう、梅毒

近年、若い世代を中心に梅毒感染が急増しています。梅毒は1回でもセックスの経験があれば、感染する可能性があります。梅毒に感染していると、HIVなどほかの性感染症にもかかりやすくなります。

男性10倍！
女性20倍！



厚生労働省より引用

予防できるの？



セックスの際は正しくコンドームを使用しましょう。オーラルセックスやアナルセックスでもコンドームをつけ、勃起したら挿入前から必ず装着しましょう。しかしコンドームに覆われていない部分との接触があれば感染してしまうため、つけているからといって**100%予防はできません**。

また不特定多数の人とのセックスは感染リスクを高めます。



△妊娠中の女性が感染して治療せずにいると、死産や早産になったり、お腹の赤ちゃんに感染し、症状や障がいが出る先天梅毒となる可能性があります。

検査はどこで受けられるの？

感染しているかは、血液検査で分かります。不安な症状があれば、早めに医療機関を受診しましょう。症状がなくても、心配な性的接触があった場合は**保健所で無料・匿名で検査が受けられます**。



自分が治療をして完治しても、パートナーが梅毒に感染していれば、何度でも感染してしまうため、パートナーと一緒に検査を受けましょう。



予防する 検査する

尼崎市保健所感染症対策担当

TEL：06-4869-3062 FAX：06-4869-3049